

名取川支川策川（ざるかわ）に油流出

[終報]※下線部分が更新情報となります

本日10時40分頃、国交省仙台河川国道事務所名取川出張所へ名取川支川策川に油が流れていると一般の方からの電話を受けて、オイルフェンスの設置による油拡大防止及び油吸着マットにより流出している油除去を行いました。また、発生場所が特定されたことから、油の残留が無いよう宮城県が油吸着マットにより洗浄作業を行いました。今後、油の流出、拡散の心配はありませんが、明日午前中に再度油膜の状況を確認した上で、オイルフェンスの撤去など、一連の対応を終了いたします。

油流出による水質事故処理対策には多額の費用がかかります。まだ寒い日が続きますが、暖房用燃料などの取扱いには十分注意願います。

1. 事故の概況

- ・発生場所：木流堀右岸（策川合流点から約130m付近）
（太白区西多賀2丁目地内）
- ・発生時間：不明
- ・発生原因：発生場所付近にゴミ集積所があり、ポリタンクが廃棄されていることから、残っていた灯油を捨てた疑い

※木流堀管理者（宮城県）

2. 対応状況

- ・旧策川への流入を防ぐため山口排水樋管を11時35分に閉鎖
- ・国交省仙台河川国道事務所、仙台市消防局、仙台南警察、宮城県仙台土木事務所、仙台市下水道調整課が現地確認
- ・オイルフェンス、油吸着マット設置箇所
 - ①木流堀と策川の合流地点（宮城県が12時05分設置完了）
 - ②策川にかかる下の内橋下流地点（仙台河川国道事務所が12時10分設置完了）
- ・油吸着マットによる発生場所付近の洗浄作業（宮城県）
13時に開始し13時30分作業完了
- ・設置していたオイルフェンス、油吸着マットの撤去
 - ①木流堀と策川の合流地点（宮城県が明日午前中に再度油膜の状況を確認した上で撤去予定）
 - ②策川にかかる下の内橋下流地点（仙台河川国道事務所が15時半に撤去完了）

③油吸着マットは約 50 枚使用

- ・旧策川への油流入を防ぐため閉鎖していた山口排水樋管のゲートを 16 時に開扉

※今後更に油の流出、拡散される心配はありません。また、魚のへい死等の報告もありません。

※発表記者会：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会

問い合わせ先

名取川水系水質汚濁対策連絡協議会事務局

国土交通省 仙台河川国道事務所

仙台市太白区郡山 5 丁目 6 - 6

河川管理課長 ハヤマ 畑山 サクエイ 作栄 Tel (022)-248-4131

110301 笹川での油事故発生位置図

